

暮らしにプラス!

↑↑とやま経済

県内のスーパー銭湯が女性客獲得にしのぎを削っている。各施設は発汗効果を高める「ロウリュウ」やヨガ教室、美颜エステといった美肌・健康関連のサービスを相次いで導入。女性専用の休憩室を設けたり、スイーツを提供したりと、男性客中心のイメージを払拭し居心地の良さもアピールする。きょう11月26日は「いい風呂の日」。あなたも足を運んでみては。

女性客を獲得するため各施設が特に力を入れるのは、低温サウナの一種である岩盤浴室を利用したサービスだ。

岩盤浴でロウリュウ

「陽だまりの湯」(高岡市江尻)は昨年6月に岩盤浴室を新設し、熱した石にアロマ水をかけてマイナスイオンを含んだ蒸気を発生させる「ロウリュウ」を始めた。スタッフが大きなうちわであおいで蒸気を送り発汗作用を高めるサービスで、岩上大輔ホールマネジャーは「美肌効果に加え冷え性にも効き目がある。20〜30代の女性客の増加につながっている」と話す。

岩盤浴室で女性限定のヨガ教室を開くのは「舟橋・立山天然温泉 湯めぐり」(舟橋村古海老江)。室温38度の中でインストラクターが指導して体を動かしてもらう。「運動不足を解消できる」「ダイエット効果がある」と好評だという。

スーパー銭湯 女性客に照準

女性のニーズに応えるサービスはまだまだある。「とやま天然温泉 ファーホールの湯」(富山市婦中町速星)は毎週水曜日をレディースデーに設定し、浴室に5種類のシャンプーを置いて好みに応じて選べるようにしている。富山、魚津、金沢の各市で計3店舗を展開する「満天の湯」は、館内の美容室で泥パックによる「美肌エステ」などのメニューを用意する。

専用の休憩室設置

「男性客の視線が気になる」という女性に配慮する施設もある。「いみずの湯」(射水市鷲塚・小杉)は、20台のリクライニングチェアを並べた女性専用の休憩室を設けている。「お風呂で化粧を落とした後、人目を気にせずにくつろぎたい」という声をくみ取った。仮眠を取ることでもでき、週末には

グループで利用する女性が目立つという。

このほか各施設では、女性誌をそろえたり、スイーツを販売したりと、女性を意識したきめ細かなサービスを提供する。

スーパー銭湯は従来、中高年男性の利用が中心というイメージが強かった。各施設が女性客の獲得に力を入れ始めた背景には、施設の相次ぐオープンによる競争激化がある。陽だまりの湯の岩上ホルマネジャーは「県内ではこの10年ほどでスーパー銭湯が急増した。客層を広げなければ、勝ち残れない」と話す。

美容・居心地アピール

賢い利用法は?

会費はかかるが年会費は無料で、入浴料金などが通常より100円安くなる。

女性客の心をつかむにはやはりお得感も重要とあって、各スーパー銭湯はレディースデーや回数券、会員制度などを設けている。11月26日の「いい風呂の日」にちなんだ割引もあり、各種サービスを上手にえば、手軽に施設を利用できそうだ。

レディースデーを設けているのは陽だまりの湯やファーホールの湯、湯めぐりなど。陽だまりの湯は毎週木曜日に、髪と肌に潤いを与える特殊なドライヤー(通常5分100円)を無料で貸し出す。

ファーホールの湯と湯めぐりとは毎週水曜日に、それぞれ館内飲食店や入場料の割引メニューを提供している。

女性デーや回数券お得

満天の湯と湯めぐりとは会員制度を充実させている。入

隔週土曜日に掲載します



岩盤浴室を利用した陽だまりの湯のロウリュウサービス。女性客の人気を集めている。高岡市江尻